

滋賀県公安委員会定例会議会議録等

第1 日時

令和4年5月19日（木）午後1時30分～午後3時50分

第2 出席者

1 公安委員会

高橋委員長、北村委員、大塚委員

2 県警察

鶴代本部長、森脇警務部長、長生活安全部長、野崎刑事部長、寺堀交通部長、野村警備部長、竹谷首席監察官、領家学校長、溝口情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

なし

2 報告事項

(1) 警察署における勤務制の見直し及び負担軽減方策について

森脇警務部長から、警察署における勤務制の見直し及び負担軽減方策について報告があった。その際、北村委員から「実際に運用していくと多くの課題が見えてくると思われるので、しっかり検証し、より良い施策としていただきたい。」、大塚委員から「課題として挙がってくる署員の声を聞き、施策に反映していただきたい。」旨の発言があった。

(2) 早出遅出勤務制度の規制緩和による職員の働き方改革について

森脇警務部長から、早出遅出勤務制度の規制緩和による職員の働き方改革について報告があった。その際、北村委員から「時代の要請に応じ、また、職員からも好評であることから、実効のあがる施策としていただきたい。」、大塚委員から「対象の職員が気楽に利用できる制度となるようなアグレッシブな運用を期待している。」旨の発言があった。

(3) 令和4年春の全国交通安全運動の取組結果について

寺堀交通部長から、令和4年春の全国交通安全運動の取組結果について報告があった。その際、北村委員から「数字に結び付けていただき感謝申し上げる。プラスセブンの地道な活動の成果であり、引き続き、宜しく願います。」大塚委員から「以前に比べ、歩道で停車する車両が増えたと実感している。これは、警察の諸活動の成果であり、引き続き、粘り強く取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。

(4) 空陸一体によるあおり運転等取締り「鷹の目+7」の実施結果について

寺堀交通部長から、空陸一体によるあおり運転等取締り「鷹の目+7」の実施結果について報告があった。その際、北村委員、大塚委員から「こうした取組は、広くアピールすることで抑止効果も大いに期待できるので、引き続き、効果的な情報発信をお願いする。」旨の発言があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

なし

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

警察から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容及び意見聴取並びに聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、10件について行政処分を決定した。

(2) 令和3年度中の水上安全指導員活動状況について

警察から、令和3年度中の水上安全指導員活動状況について報告があり、これを了承した。

このページについてのお問い合わせ
滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室
電話：077-522-1231